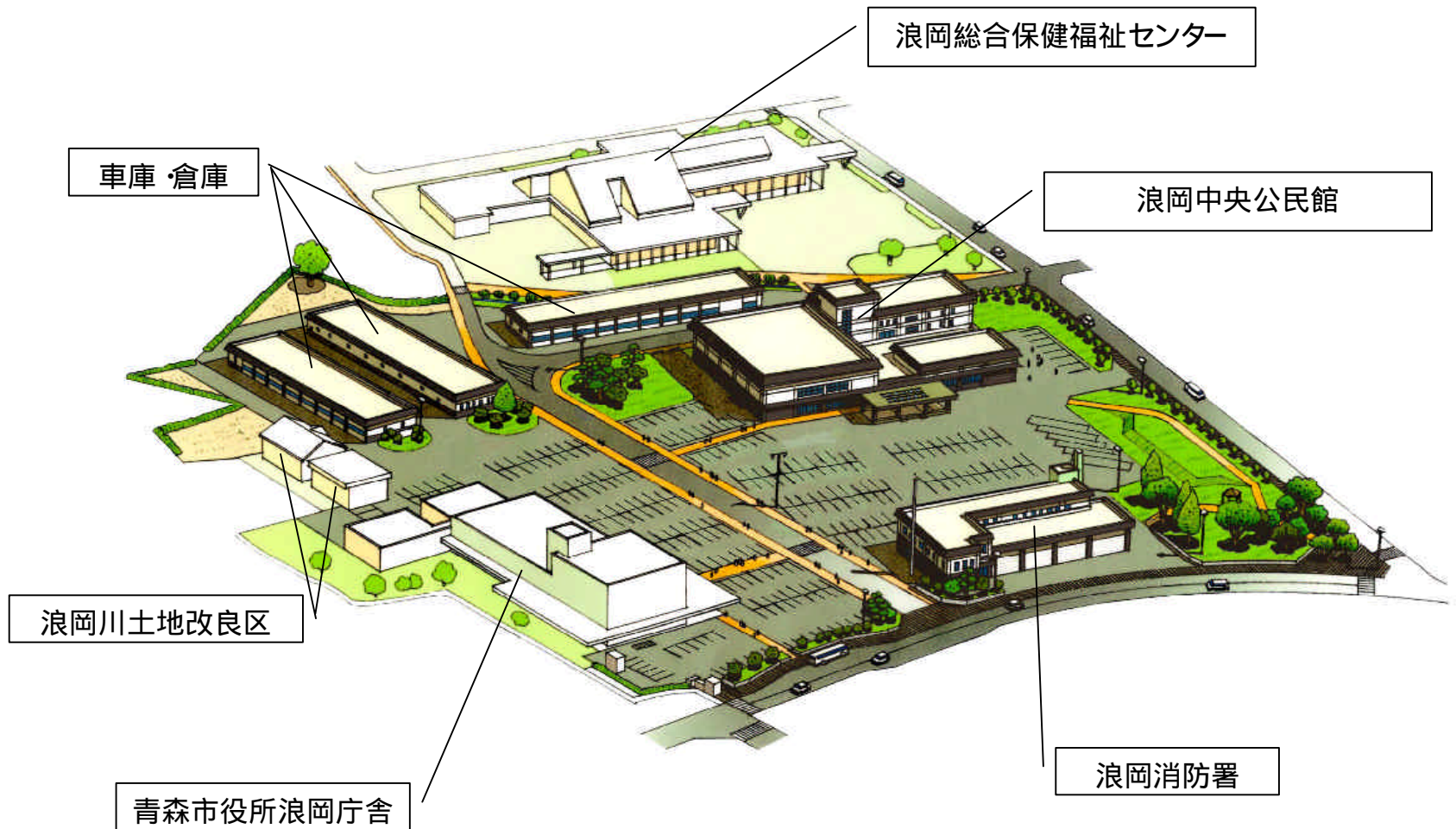


平成25年 3月21日  
青森市景観審議会

## 浪岡庁舎周辺整備事業について

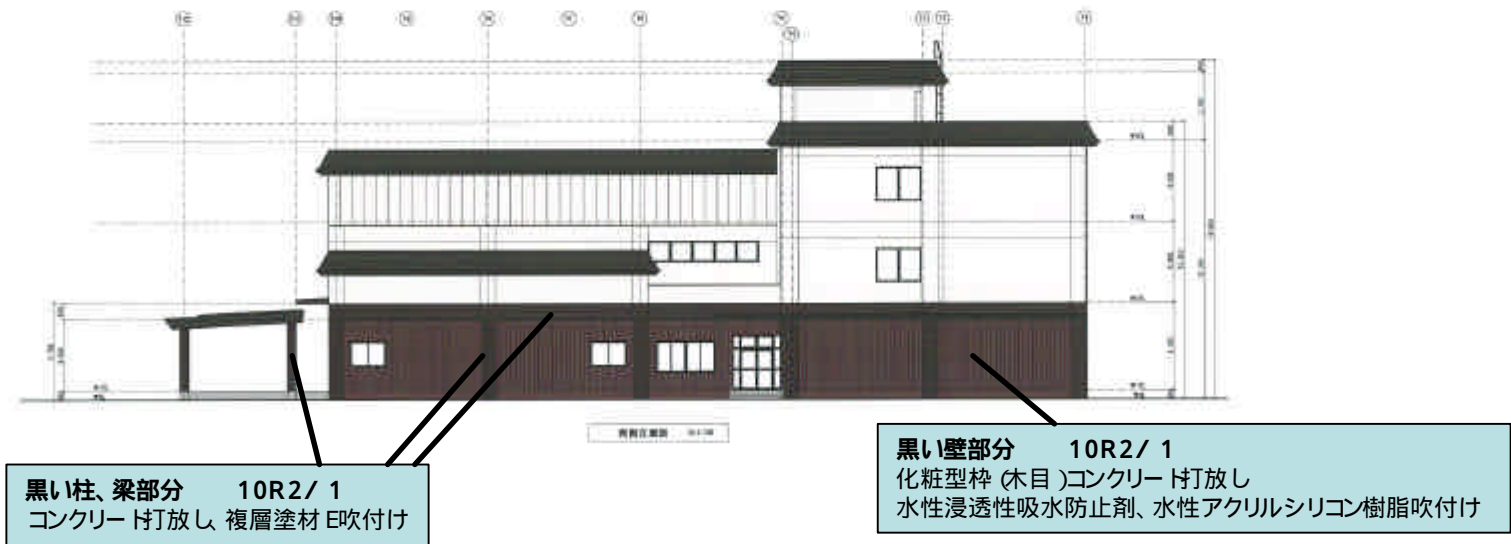
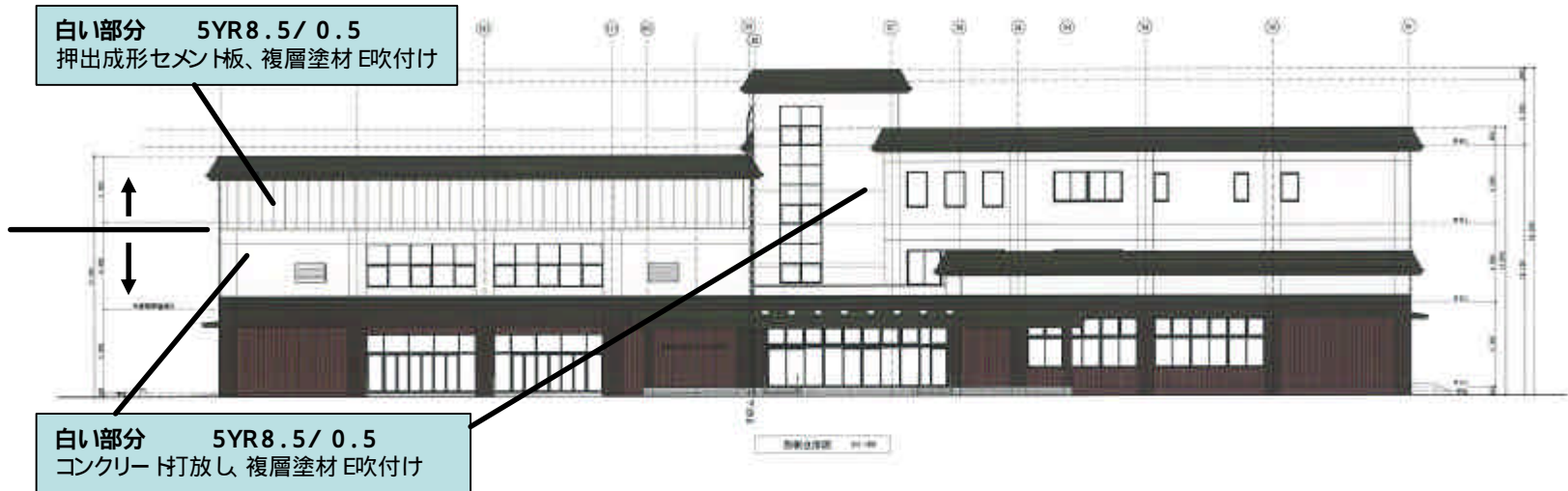
浪岡事務所 総務課  
浪岡教育事務所 教育課  
青森地域広域消防事務組合 庶務課

# 浪岡庁舎周辺整備事業 (イメージ図)



浪岡中央公民館（イメージ図）





## 浪岡中央公民館の色について

箇所		マンセル値			下地 仕上げ
		色相	明度	彩度	
壁 白部分	一般部分	5YR	8.5	0.5	コンクリー 釘放し 複層塗材 E吹付け
	克雪館				コンクリー 釘放し 複層塗材 E吹付け 押出成形セメント板、複層塗材 E吹付け
壁 黒部分	1階壁部分	10R	2	1	化粧型枠(木目)コンクリー 釘放し 水性浸透性吸水防止剤、水性アクリルシリコン樹脂吹付け
	1階柱・梁部分				コンクリー 釘放し 複層塗材 E吹付け
屋根、庇 黒部分		10YR	4	1	塗装溶融55%アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 明取り:ポリカーボネー 板

### 化粧型枠(木目)施工例

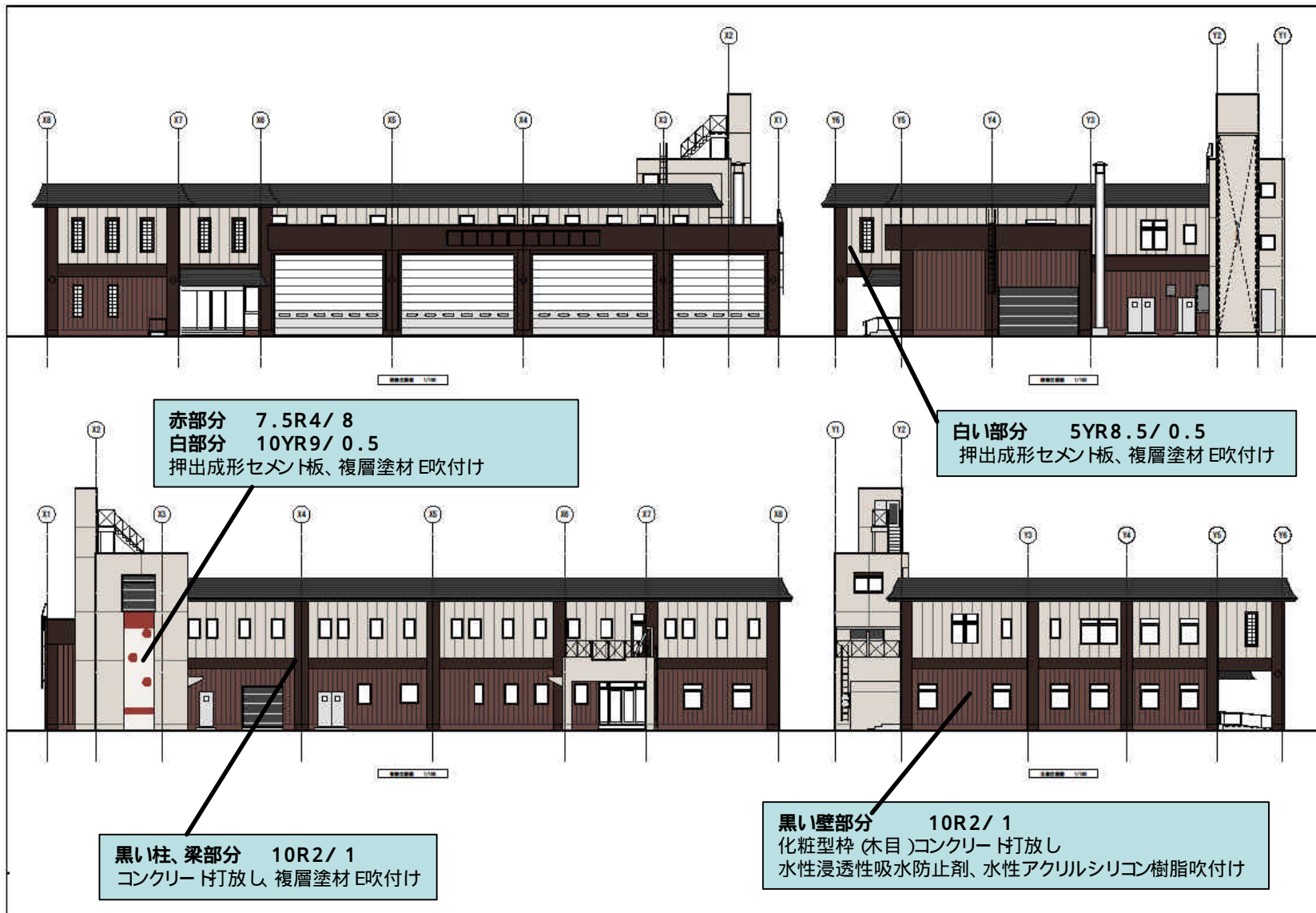




浪岡消防署 (イメージ図)



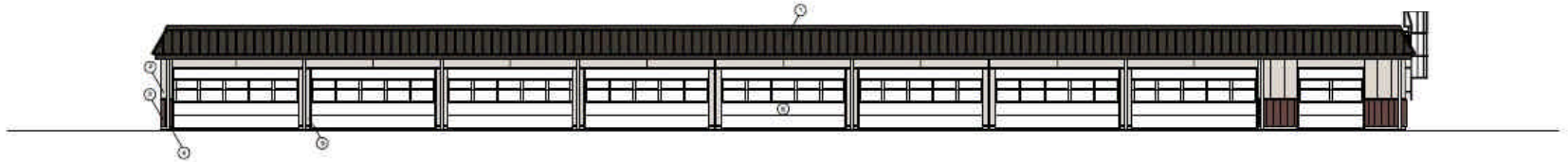
# 浪岡消防署 立面図



# 公用車車庫及び倉庫 A棟立面図

## 車庫倉庫の色について

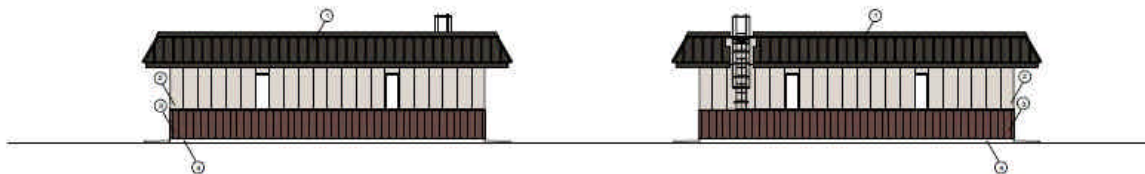
箇所	マンセル値			下地 仕上げ
	色相	明度	彩度	
壁、柱 白部分	5YR	8.5	0.5	押出成形セメント板、合成樹脂エマルジョンペイント塗り
壁 黒部分	10R	2	1	内放型砕コンクリート打放し 化粧目地 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
屋根 黒部分	10YR	4	1	塗装溶融55%アルミ亜鉛合金メッキ鋼板



南立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100

東立面図 S=1/100

- 注 記
- ① 屋根材：アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 (厚さ4mm×2)
  - ② 押出成形セメント板 78K 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (2) 黒色塗料
  - ③ 内放型砕コンクリート打放し 化粧目地 810-11 812 800C 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (2)
  - ④ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (白) (4) (5) (6) (7)
  - ⑤ ガーベレットドア、アルミ製 黒色：内装仕上げ用樹脂ペイント塗り
  - ⑥ 押出成形セメント板 100 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (2)
- ※：アルミ製自動巻機 黒色のみ

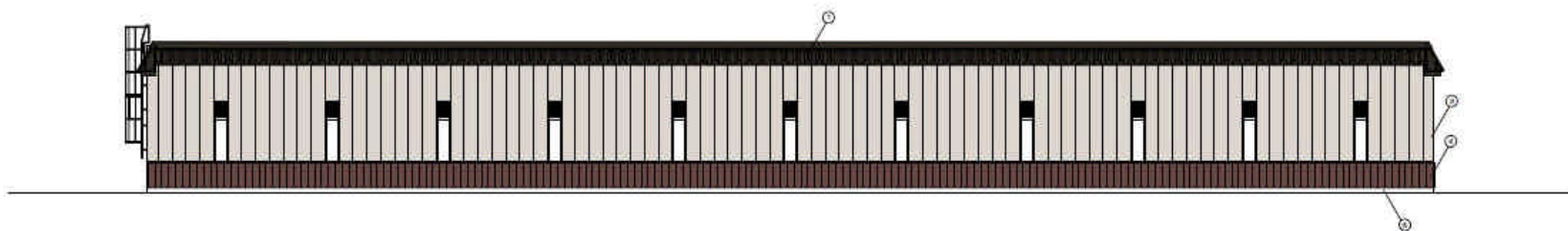




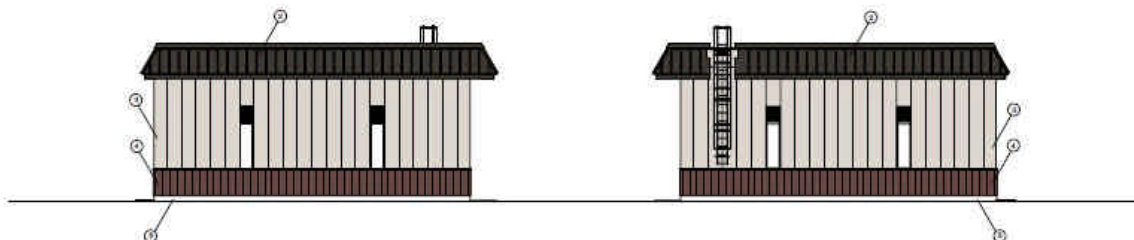
# 重機車庫及び倉庫 C棟立面図



西立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

南立面図 S=1/100

- 材名目録
- ① 屋根材：ガルバリウム鋼板 900 天板付平葺
  - ② 屋根材：ガルバリウム鋼板 900 天板付平葺 (天板付平葺)
  - ③ 外壁：軽集約パネル 300 単層集約パネル付コンクリート壁付 200 標準仕様
  - ④ 内装：軽集約パネル付内装 (標準仕様 900-1) 200 標準仕様
  - ⑤ 基礎：基礎コンクリート付 (150-1) 標準仕様
  - ⑥ 窓：アルミサッシ付 (標準仕様 900-1) 200 標準仕様
  - ⑦ 扉：アルミサッシ付 (標準仕様 900-1) 200 標準仕様

⑧ 標準仕様：標準仕様 900-1 200 標準仕様

## 外構の植栽計画

植栽計画については、既存の樹種を活用した移植をメインに配置しました。

### 平面図

A1 S=1/500  
A3 S=1/1000

マーカーでチェックしている樹木は、購入樹木です。

高木は配置せず、低木の花により記念碑を引き立たせています。

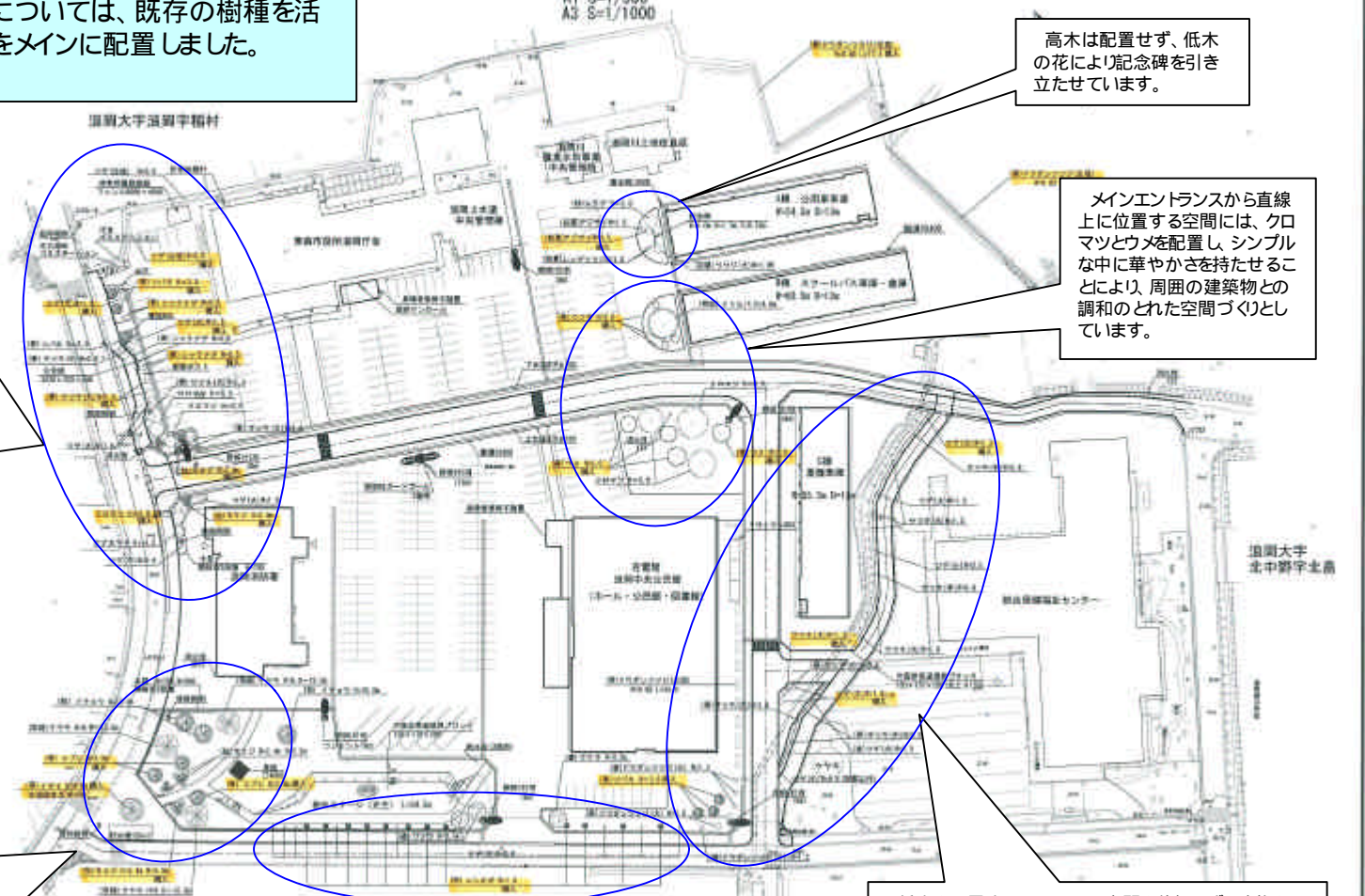
メインエントランスから直線上に位置する空間には、クロマツとウメを配置し、シンプルな中に華やかさを持たせることにより、周囲の建築物との調和のとれた空間づくりをしています。

四季を感じ、メインエントランスとして素朴な中にも華やかさを持たせた空間としています。  
クロマツとモミジにより迎え入れ、直線状の緑地のクロマツとの兼合いにより敷地内の一体感を演出しています。

この位置は、青森 弘前両進行方向からちょうど正面に見える位置にあります。  
高木をメインに配置しました。四季の移り変わりを感じることのできる空間づくりとしています。

エントランス部に桜を配置し、世界三大紅葉樹のニシキギを置くことにより、シンプルな中にも協調性を持たせました。

低木を配置することにより、空間を仕切らず、建物からの視界も見通しの良いものとしています。  
また、敷地内対角線上にあるツバキを配置することにより敷地内の一体感を持たせます。





## 新浪岡消防署南側に移植するケヤキ



ケヤキは、旧浪岡町の「町の木」として、長い間、浪岡地区の人たちにも親しまれてきました。

また、青森市の推薦樹種でもあることから、浪岡庁舎敷地のシンボルツリーにふさわしいと考えます。

移植場所は、県道沿いの青森・弘前両進行方向からちょうど正面に見える目立つ位置がよいと判断しました。

## 移植するクロマツ、ツゲ等



ドウダンツツジ

クロマツ

ツゲ

現在の浪岡庁舎出入り口にある、クロマツ、ツゲ、ドウダンツツジなどの写真です。

長い間親しまれてきた既存の樹種を活用し、移植をメインに配置します。

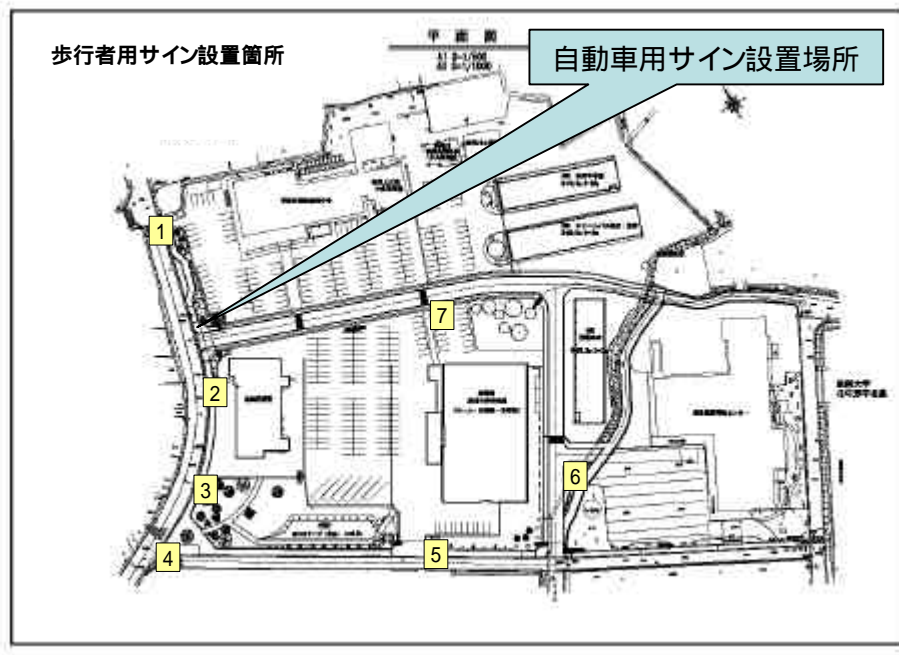
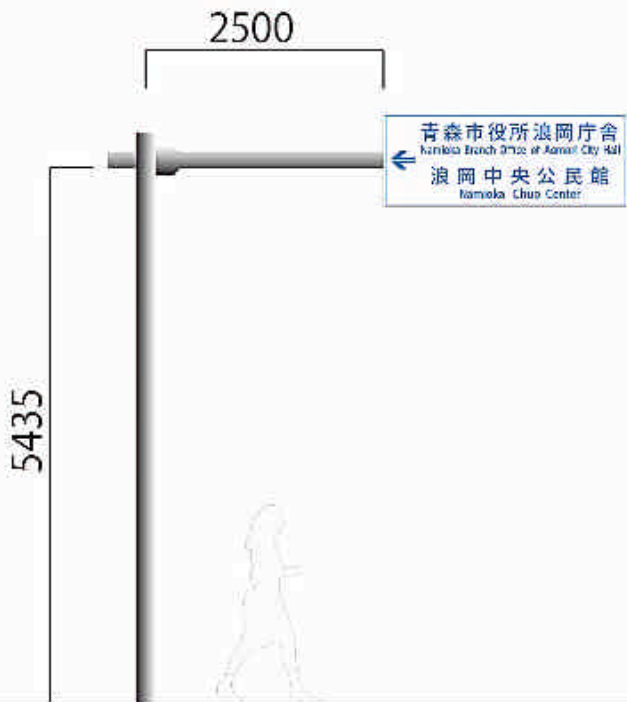
クロマツは、正面出入り口と公民館北側に配置し、敷地内の一体感を演出し、建物との調和を図ります。





# サイン計画

【自動車用 片持 2500 2620×1000】



## 「ばさらくん」について

- ・平成4年、旧浪岡町で「中世の里環境整備基本計画」を策定。
  - ・国史跡に指定されている「浪岡城跡」を中核とした環境整備計画などを提言。
  - ・「ばさらくん」は、中世の里なみおかを表現するイメージキャラクターとして提案される。
- 以後、この計画に基づき「中世の里なみおか」づくりが進められ、「ばさらくん」についても、浪岡地区のキャラクターとして広く認知されてきました。

「婆娑羅」という難しい文字をあてて「バサラ」と読み、もとは仏教用語のバジラ（金剛ともいわれダイヤモンドの意味）を語源としています。中世の時代に婆娑羅大名といわれる既存の伝統から一歩踏み出た人（佐々木道誉など）がいたことから、新しい風をおこすため、本郷凧と烏帽子を組み合わせた「ばさらくん」が誕生しました。

